

平成 26 年度
事業報告書

社会福祉法人潤和会

平成 26 年度

社会福祉法人潤和会 事業報告書 目次

1. 平成 25 年度まとめ	1
2. 法人事業概要	2
3. 理事会状況	3
4. 評議員会状況	4
5. 職員状況	5
6. 運営組織図	6
7. 職員会議等	7
8. 運営委員会	8
9. 職員研修等	11
10. 特別養護老人ホームなごみ事業	14
11. ショートステイなごみ事業	18
12. デイサービスセンターなごみ事業	22
13. ケアハウスひだまり事業	26
14. その他	31

1. 平成26年度まとめ

開設12年目となる平成26年度、10年を経たことでこれまでの運営等の見直しを踏まえ臨んだ前年度の取り組みを継続させた年度であったが、大きな事故等もなく運営できた年度であった。

ご利用者のため職員の資質向上に重点を置き、法人全体として実施する各委員会主体の施設内研修のさらなる充実、また外部研修への職員の積極的な参加促進等を行い、また前年度に引き続き実績ある著名な介護アドバイザーに年度とおして来所いただき、職員のケアに対する意識改革、そしてご利用者個々に応じた高品質な個別的対応ケアの実現を目指した。

経営面では、過去にない厳しい状況となった年度であった。経営の要となる特別養護老人ホームにおいての入所者の重度化がもたらす影響が顕著に現れた年度でもあった。

入所指針により新規入所者は、特段の事情がない限り入所必要性の高い重度の方のみを受け入れることとなるが、重度ゆえの長期入院や退所者の発生数は高まり、それにともない空床の発生する頻度も増加。特養では僅かの稼働率低下が多額の収入減へと繋がる。

施設にとってマイナス的な影響が言われる次年度(平成27年度)施行の介護保険制度改定にも対応しつつ、今後は、職員一同がより経営的な感覚をもって日々取り組んでいくことが求められる。

2. 法人事業概要

- (1) 法人名 社会福祉法人潤和会
- (2) 所在地 愛媛県西条市周布 326 番地
- (3) 設立認可年月日 平成 14 年 4 月 15 日
- (4) 法人事業

第 1 種社会福祉事業

事業種別	施設名	定員	事業開始年月日
介護老人福祉施設	特別養護老人ホームなごみ	50 名	平成 15 年 4 月 1 日
軽費老人ホーム	ケアハウスひだまり	20 名	平成 15 年 4 月 1 日

第 2 種社会福祉事業

事業種別	施設名	定員	事業開始年月日
短期入所生活介護	ショートステイなごみ	10 名	平成 15 年 4 月 1 日
通所介護	デイサービスセンターなごみ	30 名	平成 15 年 4 月 1 日

公益事業

なし

その他事業

なし

3. 理事会状況

(1) 役員の構成（平成27年3月31日現在）

理事 定数 6名（現員6名）
 監事 定数 2名（現員2名）

(2) 理事会開催状況

開催年月日	決議事項		出席者数/定数	
			理事	監事
平成26年4月19日	議案第1号	理事長の選出について	6/6	2/2
平成26年5月23日	議案第2号	平成25年度事業報告書の認定について	6/6	2/2
	議案第3号	平成25年度決算報告書の認定について		
平成27年3月20日	議案第4号	平成26年度資金収支第1次補正予算(案)について	4/6	2/2
	議案第5号	平成27年度事業計画書(案)について		
	議案第6号	平成27年度資金収支当初予算(案)について		
	議案第7号	職員就業規則の一部改正について		
	議案第8号	介護保険事業所(特養・短期・通所)諸規程の一部改正について		
	議案第9号	ケアハウス諸規程の一部改正について		

4. 評議員会状況

(1) 評議員の構成（平成27年3月31日現在）

評議員 定数 13名（現員13名）

(2) 評議員会開催状況

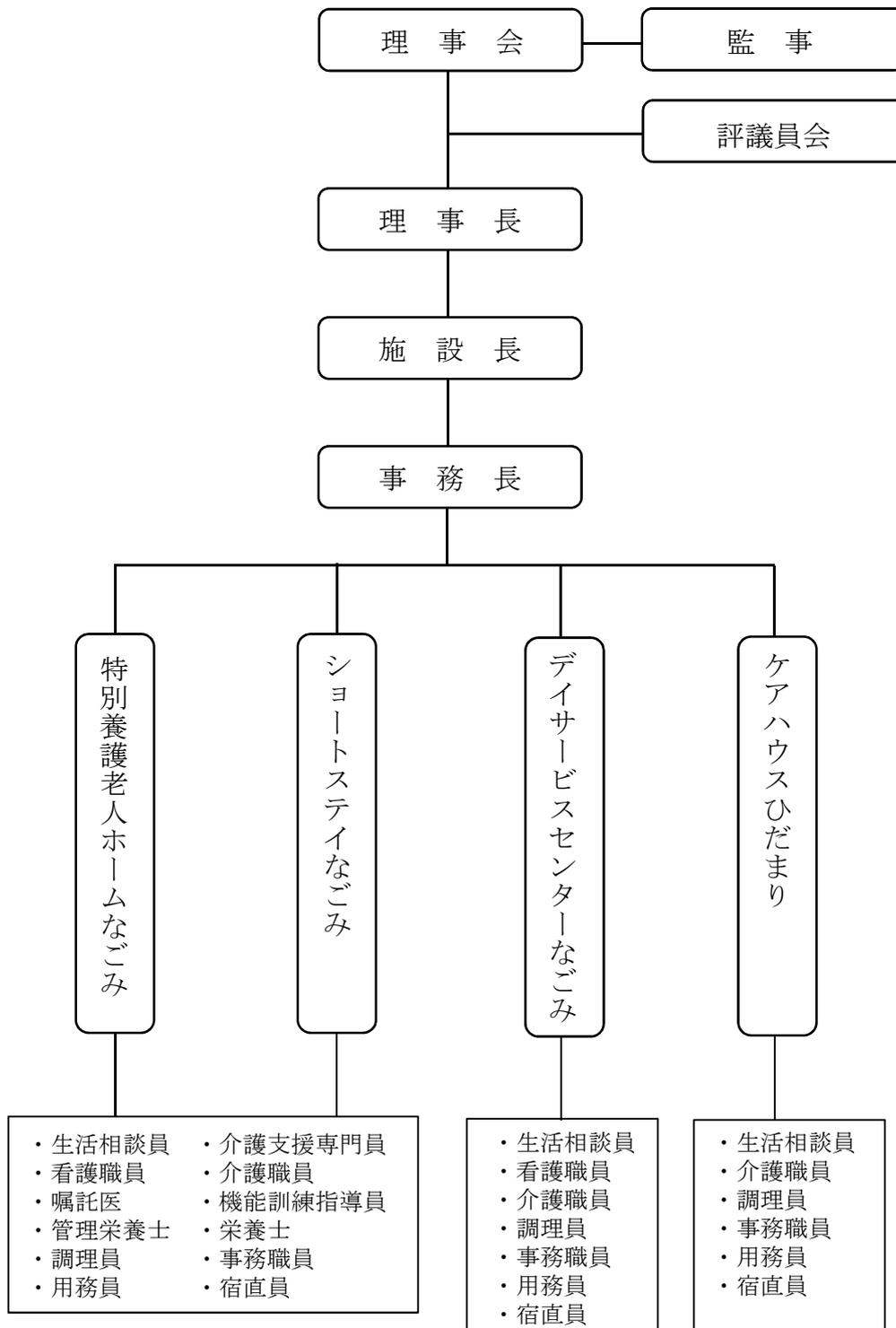
開催年月日	決議事項		出席者数/定数
平成26年5月23日	議案第1号	平成25年度事業報告書の認定について	12/13
	議案第2号	平成25年度決算報告書の認定について	
平成27年3月20日	議案第3号	平成26年度資金収支第1次補正予算(案)について	11/13
	議案第4号	平成27年度事業計画書(案)について	
	議案第5号	平成27年度資金収支当初予算(案)について	
	議案第6号	職員就業規則の一部改正について	
	議案第7号	介護保険事業所(特養・短期・通所)諸規程の一部改正について	
	議案第8号	ケアハウス諸規程の一部改正について	

5. 職員状況

種別	平成27年3月31日現在配置数				平成26年度中 退職者数	平成26年度中 入職者数
	特養	短期入所	デイサービス	ケアハウス		
施設長	1					
事務長	1					
事務職員	2			(1)		
生活相談員	2		1	1		
介護支援専門員	1	—	—	—		
機能訓練指導員	(1)	—	(1)	—		
看護職員	4	[3]	1	—	2	2
介護職員	27		8【1】	2	5	4
管理栄養士	2			—	(出向) 1	(採用) 1 (出向) 1
栄養士						
調理員	6【1】			2	1	3
用務員	3					
嘱託医	【1】	—	—	—		
介護補助員	【1】		—	—		
宿直員	〈8〉【1(派遣)】					
合計	68				9	11

- ※ () 書きは同部門の他職種が兼務、
 [] 書きは他部門の同職種が兼務、
 〈 〉 書きは他部門の他職種が兼務、
 【 】 書きは非常勤職員

6. 運営組織図



7. 職員会議等

(1) 全体職員会議

開催日：平成26年4月30日(水)

出席者：施設長以下、全職員

協議事項：新年度にあたっての施設方針説明
各委員会の前年度報告と今年度活動計画、その他

(2) 担当者会

開催日：4月度 平成26年 4月30日(水)

5月度 平成26年 5月21日(水)

6月度 平成26年 6月18日(水)

7月度 平成26年 7月16日(水)

8月度 平成26年 8月27日(水)

9月度 平成26年 9月24日(水)

10月度 平成26年 10月27日(水)

11月度 平成26年 11月26日(水)

12月度 平成26年 12月17日(水)

1月度 平成27年 1月21日(水)

2月度 平成27年 2月20日(金)

3月度 平成27年 3月13日(金)

出席者：施設長、事務長、各事業所相談員、特養介護支援専門員、
看護リーダー、管理栄養士

協議事項：各事業所状況報告及び確認、各事業所運営に係る諸課題、

8. 運営委員会

(1) 安全対策委員会

開催日：4月度 平成26年 4月11日(金)

5月度 平成26年 5月9日(金)

6月度 平成26年 6月13日(金)

7月度 平成26年 7月11日(金)

8月度 平成26年 8月8日(金)

9 月度 平成 26 年 9 月 12 日(金)
10 月度 平成 26 年 10 月 10 日(金)
11 月度 平成 26 年 11 月 14 日(金)
12 月度 平成 26 年 12 月 12 日(金)
1 月度 平成 27 年 1 月 9 日(金)
2 月度 平成 27 年 2 月 13 日(金)
3 月度 平成 27 年 3 月 13 日(金)

委員 長 : 森川恵一

出席 者 : 施設長、担当者会メンバー、特養各ユニットリーダー、
他入会希望者

活動 内容 : 施設内のリスク対策全般 (施設内研修 年 2 回)
身体拘束廃止についての勉強と対策 (施設内研修 年 1 回)
高齢者虐待防止についての勉強と対策 (施設内研修 年 1 回)
災害対策についての勉強と対策 (施設内研修 年 1 回)

(2) 医療関係委員会

開 催 日 : 4 月度 平成 26 年 4 月 2 日(水)
5 月度 平成 26 年 5 月 7 日(水)
6 月度 平成 26 年 6 月 4 日(水)
7 月度 平成 26 年 7 月 2 日(水)
8 月度 平成 26 年 8 月 6 日(水)
9 月度 平成 26 年 9 月 3 日(水)
10 月度 平成 26 年 10 月 1 日(水)
11 月度 平成 26 年 11 月 5 日(水)
12 月度 平成 26 年 12 月 3 日(水)
1 月度 平成 27 年 1 月 7 日(水)
2 月度 平成 27 年 2 月 4 日(水)
3 月度 平成 27 年 3 月 4 日(水)

委員 長 : 瀧谷吏加

出席 者 : 施設長、担当者会メンバー、特養各ユニットリーダー、
他入会希望者

活動 内容 : 医療関係知識等に係る介護職員への指導(施設内研修 年 1 回)
介護職員の医行為に関係する安全対策
看取りケアについての勉強 (施設内研修 年 1 回)
褥瘡防止への取り組み (施設内研修 年 1 回)

(3) 感染症対策委員会

開催日：〔定期開催〕

平成26年 6月26日(木)

平成26年 9月26日(木)

平成26年12月25日(木)

平成27年 3月31日(月)

開催日：〔臨時開催〕

平成27年 1月15日(木)

(インフルエンザ施設内蔓延による臨時開催)

委員長：藤田綾子

出席者：施設長、担当者会メンバー、看護職員、特養各ユニットリーダー、
他入会希望者

活動内容：感染症(食中毒含む)対策全般(施設内研修 年2回)

(4) 行事・レク委員会

開催日：4月度 平成26年 4月 3日(木)

5月度 平成26年 5月 1日(木)

6月度 平成26年 6月 5日(木)

7月度 平成26年 7月 3日(木)

8月度 平成26年 8月 7日(木)

9月度 平成26年 9月 4日(木)

10月度 平成26年10月 2日(木)

11月度 平成26年11月 6日(木)

12月度 平成26年12月 8日(木)

1月度 平成27年 1月 5日(木)

2月度 平成27年 2月 5日(木)

3月度 平成27年 3月 5日(木)

委員長：西川元基

出席者：各部署(ユニット)から1名以上の選出者

活動内容：施設内行事、慰問、レク等の企画と実施

(5) 栄養委員会

開催日：4月度 平成26年 4月 8日(火)

5月度 平成26年 5月20日(火)

6月度 平成26年 6月10日(火)

7月度 平成26年 7月 8日(火)
8月度 平成26年 8月 19日(火)
9月度 平成26年 9月 9日(火)
10月度 平成26年 10月 14日(火)
11月度 平成26年 11月 11日(火)
12月度 平成26年 12月 9日(火)
1月度 平成27年 1月 13日(火)
2月度 平成27年 2月 10日(火)
3月度 平成27年 3月 10日(火)

委員長 : 知念あゆみ
出席者 : 施設長、各部署(ユニット)から1名以上の選出者
活動内容 : 給食関係についての勉強と改善
栄養ケアマネジメントに基づいての勉強、改善

(6) なごみ祭り実行委員会

開催日 : 第1回 平成26年 6月 2日(月)
第2回 平成26年 6月 9日(月)
第3回 平成26年 7月 28日(月)
第4回 平成26年 8月 4日(月)
開催 平成26年 8月 9日(月) ※荒天により中止
第5回 平成26年 8月 18日(月) [反省会]
委員長 : 森川恵一
出席者 : 施設長、担当者会メンバー、特養各ユニットリーダー、
他各部署、特養ユニットより1名以上の選出者
活動内容 : なごみ祭りの企画立案とその開催

9. 職員研修等

(1) 施設内研修 等

開催日	研修内容	出席者数
平成26年4月24日(木)	第1回ケアアドバイザー青山氏 来所指導	33名
平成26年5月30日(金)	第1回リスクマネジメント研修	34名
平成26年6月30日(月)	第1回感染症(食中毒関係)研修	40名
平成26年7月17日(木)	第2回ケアアドバイザー青山氏 来所指導	39名
平成26年7月31日(木)	高齢者虐待防止に関する研修	44名
平成26年8月27日(水)	褥瘡防止に関する研修	40名
平成26年10月6日(月)	災害対策に関する研修(自然災害への備え)	32名
平成26年10月9日(木)	第3回ケアアドバイザー青山氏 来所指導	34名
平成26年11月25日(火)	医療関係に関する研修(医療安全の基礎知識と薬剤について)	37名
平成26年12月26日(金)	第2回感染症(ノロウイルス対策)研修	29名
(第1班)平成27年1月14日(水) (第2班)平成27年1月21日(水) (第3班)平成27年1月28日(水)	第2回リスクマネジメント研修 救命救急・AED使用方法講習 (2~3年毎に全職員再受講必須の今年度受講該当者分)	(第1班)7名 (第2班)8名 (第3班)8名
平成27年1月17日(土)	西条市内一斉避難訓練(地震・津波対応)	30名
平成27年1月29日(木)	看取りに関する研修	36名
平成27年2月4日(水)	総合火災訓練(昼間想定)	35名
平成27年2月18日(水)	第4回ケアアドバイザー青山氏 来所指導	33名
平成27年3月12日(木)	身体拘束廃止に関する研修	31名
平成27年3月25日(水)	総合火災訓練(夜間想定)	24名

(2) 施設外研修 等

開催日	研修内容	主催者	出席者数
平成26年 4月21日(月) ~22日(火)	老人保健施設ごぎょうの里 施設見学 (茨城県筑西市)		6名
4月23日(水)	愛媛県老人福祉施設協議会第1回総会・施設長研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
4月23日(水)	寝たきりにしないさせないための楽で楽しい介護塾	愛媛県在宅介護研修センター	1名
5月10日(土)~12日(月) 17日(土)・24日(土)	介護支援専門員更新(専門)研修(研修過課程Ⅰ)	愛媛県社会福祉協議会	1名
5月20日(火)	第10回愛媛県老人福祉施設大会	愛媛県老人福祉施設協議会	6名
5月21日(水)	福祉(送迎)車両安全運転講習会	日本福祉車両協会	1名
5月31日(土) 7月5日(土)6日(日)	介護支援専門員更新(専門)研修(研修過課程Ⅱ)	愛媛県社会福祉協議会	2名
6月2日(月)	高齢者の看取りと家族のケア	NPO法人愛と心えひめ	2名
7月7日(月)	社会福祉法人経営者セミナー・総会	愛媛県社会福祉法人経営者協議会	1名
7月16日(水)	特定給食施設等関係者研修会	愛媛県西条保健所	1名
8月5日(火)	介護認定調査員現任者研修会	愛媛県長寿介護課	1名
8月6日(水)	介護実習指導マニュアルに関する研修	四国中央医療福祉総合学院	1名
8月7日(木)・8日(金)	第二種衛生管理者免許試験に伴う受験準備講習会	公益社団法人安全衛生技術試験協会	1名
8月8日(金)・13日(水) 14日(木)・20(水)~22(金)	介護職員による喀痰吸引等研修	愛媛県長寿介護課	1名
8月29日(金)	介護相談員派遣等事業説明会	愛媛県長寿介護課	1名
9月1日(月)~4日(木) 16日(火)	介護職員による喀痰吸引等研修	愛媛県長寿介護課	1名
9月25日(木)	喀痰吸引等実施指導者養成研修	愛媛県長寿介護課	1名
9月25日(木)	介護職員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
9月29日(月)~30日(火)	四国ブロックカンントリーミーティング in 高知	四国老人福祉施設協議会	1名
10月2日(木)	年金委員・健康保険委員研修会	今治年金事務所・全国協会けんぽ愛媛支部	1名
10月8日(水)	全国老人福祉施設協議会タウンミーティング	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
10月9日(木)	栄養士研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
10月17日(金)	社会福祉施設新任施設長研修会	愛媛県社会福祉法人経営者協議会	1名
10月21日(火)	機能訓練指導員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名

開催日	研修内容	主催者	出席者数
11月5日(水)	特定給食施設等関係者研修会	愛媛県西条保健所	1名
11月5日(水)	介護支援専門員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
11月11日(火)	介護の日のイベント	東予地区老人福祉施設協議会	1名
11月14日(金)	施設長と防災担当職員の合同研修	東予地区老人福祉施設協議会	2名
11月15日(土)	リーダーのためのこれならわかる業務改善4つのポイント	ファシリテーター(株)	4名
11月19日(水)	特別養護老人ホーム伯方寿園 施設見学		6名
11月20日(木)	調理員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	2名
12月8日(月)	地域自立支援フォーラム	愛媛県社会福祉協議会	1名
12月10日(水)	高齢者とのコミュニケーション	愛媛県在宅介護研修センター	1名
平成27年1月16日(金)	看護職員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
1月19日(月)	デイサービス管理者研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	3名
1月27日(火)	改正パートタイム労働法等説明会	愛媛労働局	1名
2月5日(木)・6日(金)	四国老施協セミナー	四国老人福祉施設協議会	2名
2月16日(月)	軽費・ケアハウス職員研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	2名
2月18日(火)	社会福祉法人経営協 青年経営者研修会	愛媛県社会福祉法人経営者協議会	1名
2月19日(水)	退職共済実務者研修会	愛媛県社会福祉協議会	1名
2月28日(土)	介護職員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
3月4日(水)	摂食・嚥下の食事支援と口腔ケア研修会	愛媛県在宅介護研修センター	1名
3月5日(木)	施設長研修会・東予地区老施協総会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
3月10日(木)	愛媛県老人福祉施設協議会第2回総会・施設長研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
(参加研修等総数) 44 (施設外研修等 延参加者数) 70名			

10. 特別養護老人ホームなごみ事業

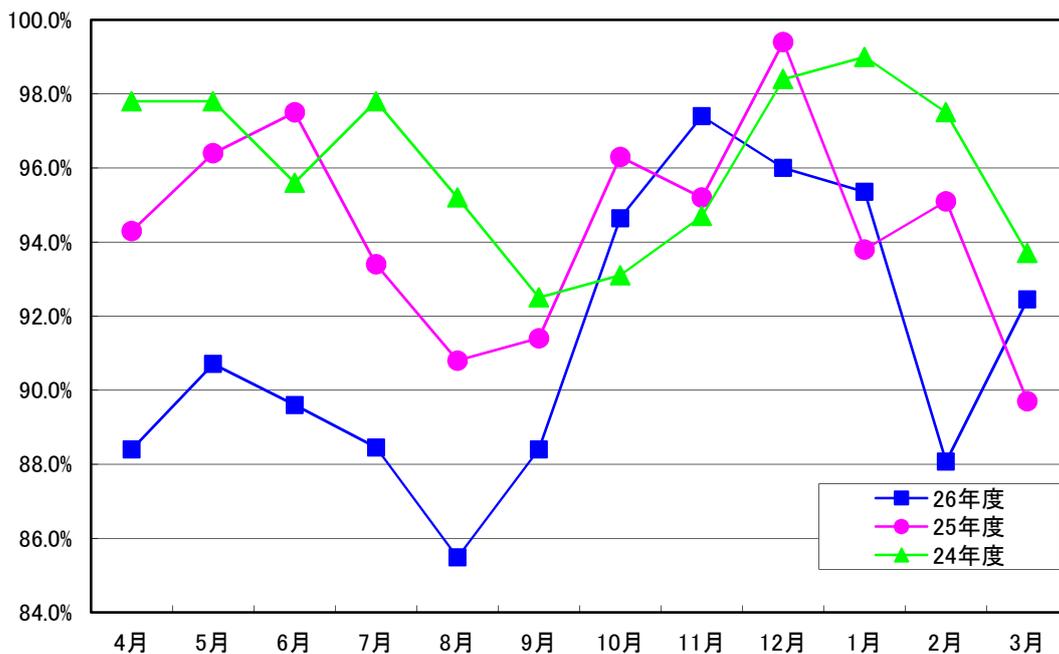
(1) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績延人数(人)	1,326	1,406	1,344	1,371	1,325	1,326
稼働率	88.4%	90.7%	89.6%	88.5%	85.5%	88.4%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績延人数(人)	1,467	1,461	1,488	1,478	1,233	1,433
稼働率	94.6%	97.4%	96.0%	95.4%	88.1%	92.5%

(注1)実績延人数には長期入院時等、介護保険請求対象外となるものは含まれません。

平成26年度計	
実績延人数	16,658
年間稼働率	91.3%

稼働率推移グラフ(対過去2カ年度)

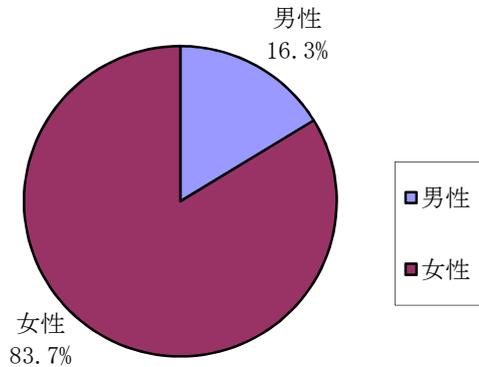


平成26年度の平均入所稼働率は91.3%であった。これは前年度の94.4%に対して-3.1%となる。対過去2カ年度の各月稼働率推移グラフからも分かるように例年になく低い稼働率で年度とおして推移している。

特養の収入と稼働率とは直結しており、高稼働率が高収入へと繋がるが、入所者の重度化により、稼働率には算定できない6日以上長期入院者が多く発生することで満室状態を維持するということが困難な状況となっている。

(2) 入所者男女別割合と要介護度状況

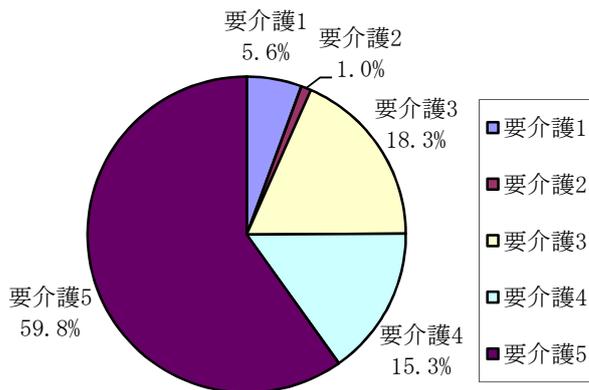
平成26年度入所者男女別割合



平成26年度中の入所者男女別割合は、女性が83.7%、男性が16.3%であった。

なお、前年度の割合が女性は81.7%男性18.3%であった。

平成26年度入所者要介護度別割合



平成26年度中の入所者要介護度別割合は、要介護度5が59.8%と最も多く、要介護度4と合わせると75.1%になる。

なお、前年度の介護度4・5の合計割合は77.5%であったことから、若干の軽度化がみられる。

(3) 入所者平均要介護度

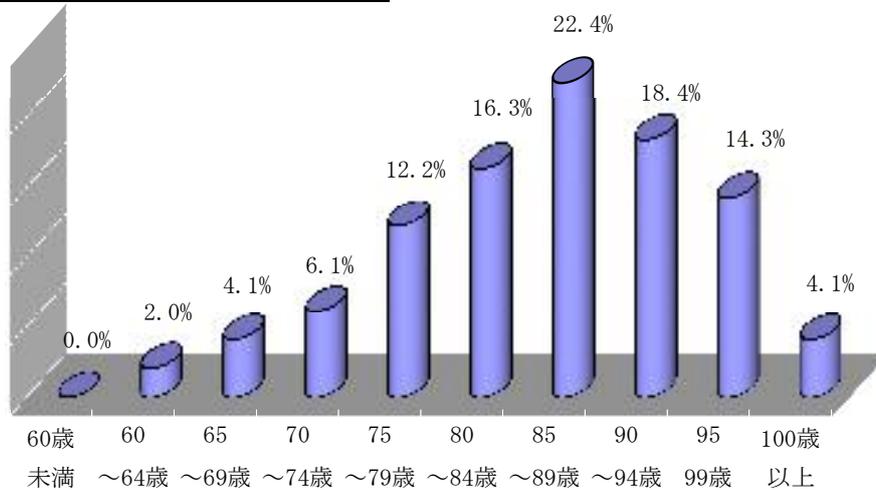
(単位：要介護度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平均要介護度	4.2	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2

各月末時点での入所者平均要介護度は、ほぼ4.2で年間推移し、よって年間平均も4.2であった。なお、前年度の年間平均は4.3であった。

(4) 入所者年齢状況 (平成27年3月31日時点)

平成26年度末日時点の入所者年齢層別割合



26年度末時点の 最高・最少・平均年齢	最高 年齢	100歳5ヶ月	最少 年齢	64歳1ヶ月	平均 年齢	85歳7ヶ月
------------------------	----------	---------	----------	--------	----------	--------

平成26年度末日時点の入所者の年齢状況は、85～89歳が22.4%と最も多くなっている。また、最高年齢者は100歳5ヶ月、最少年齢者は64歳1ヶ月、平均年齢は85歳7ヶ月であった。

(5) 入所者の入所期間状況 (平成27年3月31日時点)

(単位：人)

	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 7年未満	7年以上 9年未満	9年以上	合計
男性	2	2	1				5
女性	15	8	11	3	3	4	44
合計	17	10	12	3	3	4	49
割合	34.7%	20.4%	24.5%	6.1%	6.1%	8.2%	100.0%

平均入所期間	男性	20.0ヶ月	女性	42.0ヶ月	全体	39.7ヶ月
--------	----	--------	----	--------	----	--------

平成26年度末日時点の入所者の入所期間状況は、入所期間5年未満が39名と全体の約4割を占めているが、重度の方を優先入所ということもあり、入所期間は短期化、つまり頻繁に入退所が発生する傾向となっている。

なお、前年度の全体での平均入所期間は47.0ヶ月であった。

(6) 入退所状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入所	2	2	2	2	2	3
退所		3	1	3	3	1
月末在所有者	48	47	48	47	46	48
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所	1				3	2
退所				3	1	1
月末在所有者	49	49	49	46	48	49

(注1) 入退所数は各月中の入退所者数です。

平成26年度 計	
入所総数	19
退所総数	16

平成26年度における入退所状況は、退所者数16名、入所者数19名であった。なお、前年度は退所者11名、入所者8名であり頻繁に入退所が発生する傾向が見受けられる。

16名の退所者は、15名がお亡くなりになられたの退所、1名は他施設(養護老人ホーム)への入所となっている。

入所者19名について、平均要介護度は4.2であり入所必要性の高い重度の方を優先しての入所者選考となっている。

(7) 入所待機者(入所申込者)状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
各月末時 待機者数	416	423	407	407	414	419
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	400	412	387	383	388	374

平成26年度の各月末時点での待機者数は、約400名前後で推移している。

待機者数が大きく減少していることについては、随時行う待機者の状況調査により主にお亡くなりになられたことによる待機者名簿からの削除にともなうものである。

1.1. ショートステイなごみ事業 (短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護)

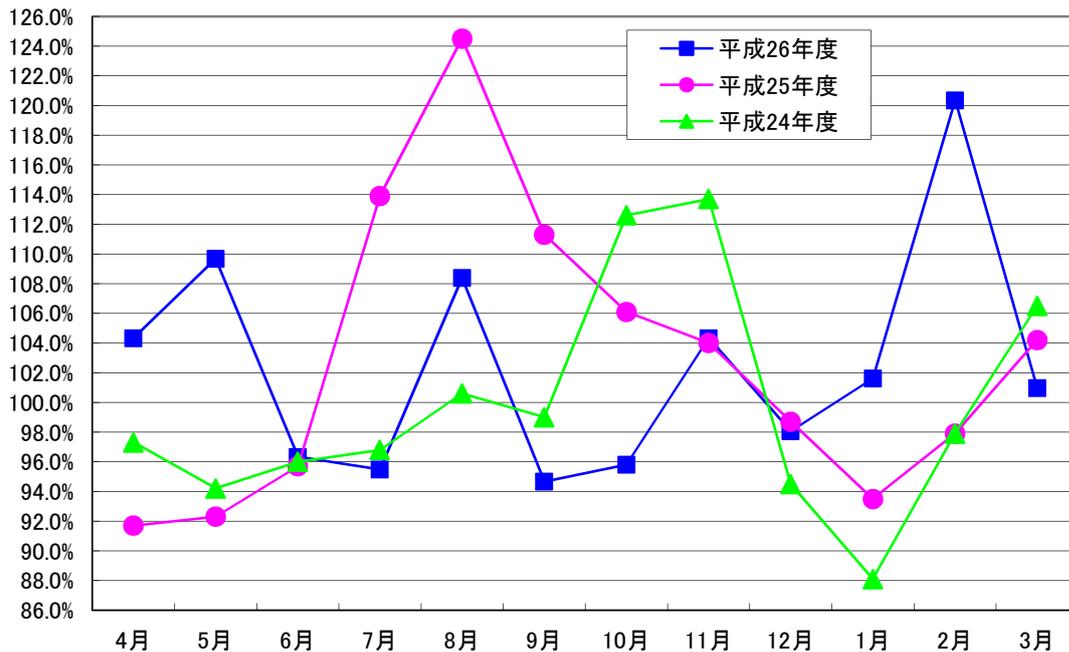
(1) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績延人数(人)	313	340	289	296	336	284
稼働率	104.3%	109.7%	96.3%	95.5%	108.4%	94.7%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績延人数(人)	297	313	304	315	337	313
稼働率	95.8%	104.3%	98.1%	101.6%	120.4%	101.0%

(注) 稼働率が100%超を示している月は、特養空床利用を行ったことによる。

26年度 計	
実績延人数	3,737
年間稼働率	102.4%

稼働率推移グラフ (対過去2カ年度)

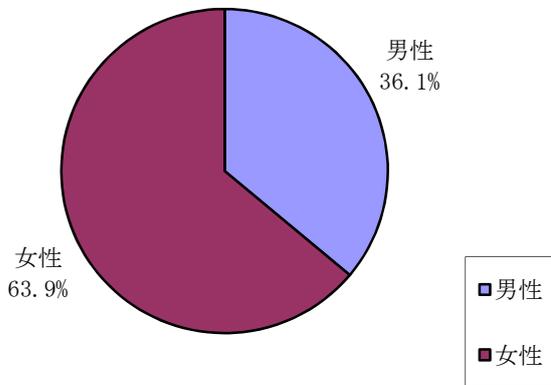


平成26年度の平均稼働率は、特養の空床利用により102.4%、前年度の102.9%に対して-0.5%であった。

特養同様に収入に直結するこの稼働率、特養にての長期入院や退所から入所までの間で発生した空床を活用することで、年間とおして高稼働率を維持できている。しかし、収入面で言えばショートステイの単価は特養の空床分のそれを十分に補えるものではない。

(2) 利用者男女別割合と要介護度状況

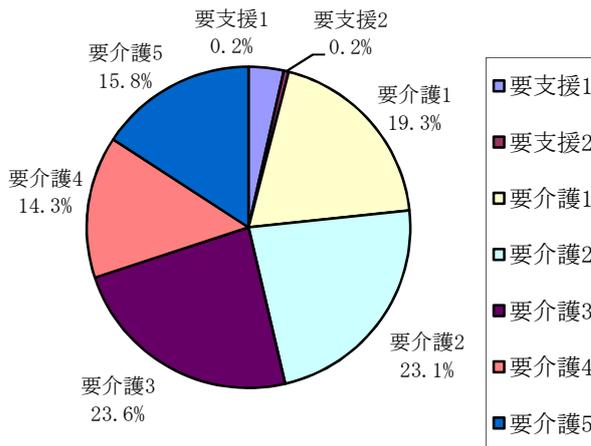
平成26年度利用者男女別割合



平成26年度中の利用者男女別割合は、女性が63.9%、男性が36.1%であった。

なお、前年度割合は、女性67.6%、男性32.4%であった。

平成26年度利用者要介護度別割合



平成26年度中の利用者要介護度別割合は、要支援者は1・2を合わせても全体の0.4%にすぎない。

要介護度者は、ある介護度に大きく偏ることもなく、軽度者から重度者までほぼ万遍に利用されている。

(3) 利用者平均要介護度

(単位：要介護度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平均要介護度	2.7	2.8	2.8	2.8	2.9	2.7	2.6	2.7	2.5	2.6	2.8	2.9	2.7

(注1) 要支援1を介護度0.25、要支援2を介護度0.5として全体の平均介護度を算出しています。

各月末時点での入所者平均要介護度は、3弱で年間推移し年間平均要介護度は2.7であった。

(4) 利用者年齢状況 (利用者平均年齢)

介護予防ショートステイ利用者

(単位：歳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月次平均年齢	83.1	91.2	91.3	91.4	91.5	87.5	89.2	85.2	91.8	91.9	92.0	92.1	89.4

介護ショートステイ利用者

(単位：歳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月次平均年齢	89.3	88.9	89.8	89.7	89.2	89.1	89.1	89.2	88.5	89.6	88.7	88.2	89.1

平成26年度ショートステイ利用者の年度とおしての平均年齢は、介護予防が89.4歳、介護が89.1歳であった。

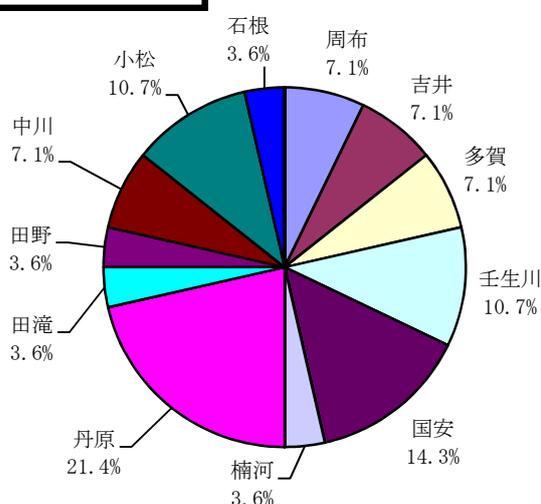
(5) 地区別利用者状況 (平成27年3月中利用者)

(単位：人)

内 訳	旧東予市									旧小松町	
	周布	吉井	多賀	壬生川	国安	吉岡	三芳	楠河	庄内	小松	石根
	2	2	2	3	4			1		3	1
旧市町計	14									4	

内 訳	旧丹原町					旧西条市				合計
	丹原	徳田	田滝	田野	中川	氷見	禎瑞	橘		
	6		1	1	2					
旧市町計	10					0				28

地区別利用者割合



平成26年度末となる平成27年3月中の利用者について居住地を小学校区別にみると、丹原校区が最も多く、例年多かった当事業所の近隣地区が減少している状況となっている。しかし旧東予、周桑郡の広域から利用者があることも見受けられる。

(6) 利用頻度状況 (平成27年3月中利用者)

1 利用者が1ヶ月中にショートステイを利用する回数

	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	合計
人数	9	11	5	1	2	28
割合	32.1%	39.3%	17.9%	3.6%	7.1%	100.0%

1回のショートステイ利用で滞在する利用日数

	3日間以内	4～7日間	8～14日間	15～20日間	21日以上	合計
人数	22	27	7	1	3	60
割合	36.7%	45.0%	11.7%	1.7%	5.0%	100.0%

1利用あたりの平均滞在日数	6.2日
---------------	------

(注1) 特養入所前の措置として長期利用者は除いての平均日数

平成26年度末となる平成27年3月中の利用者について、その利用頻度をみると1利用者が1ヶ月にショートステイを利用する回数は、月2回利用が最も多く全体の39.3%であった。

1利用あたりの滞在日数では、4～7日の利用者が全体の45.0%と最も多く、1利用あたりの平均滞在日数は6.2日であった。



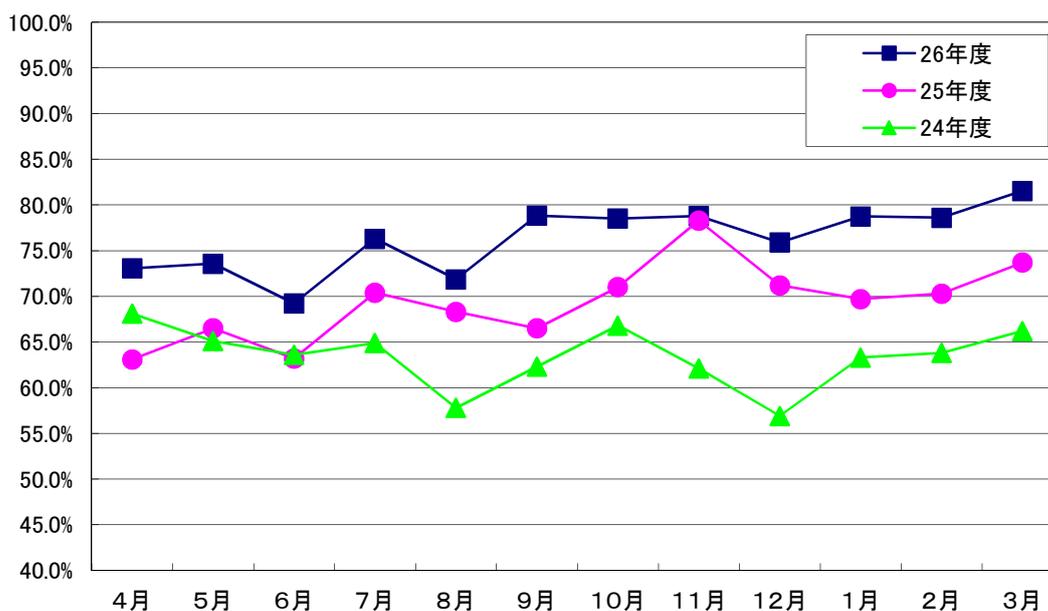
12. デイサービスセンターなごみ事業 (通所介護・介護予防通所介護)

(1) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績延人数(人)	570	596	540	618	539	615
稼働率	73.1%	73.6%	69.2%	76.3%	71.9%	78.8%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績延人数(人)	636	591	592	567	566	636
稼働率	78.5%	78.8%	75.9%	78.8%	78.6%	81.5%

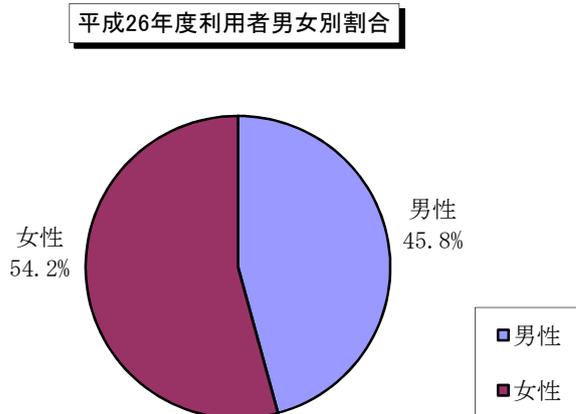
26年度計	
実績延人数	7,066
年間稼働率	76.2%

稼働率推移グラフ (対過去2カ年度)



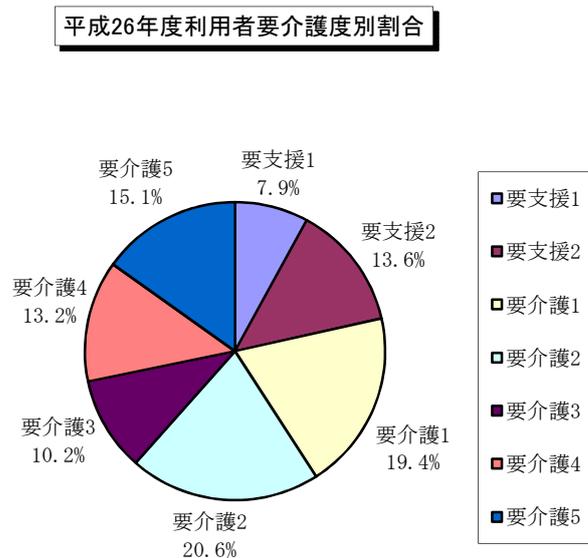
平成26年度の平均稼働率は76.2%、前年度が69.3%であったので対前年度で+6.9%であった。過去2カ年度の月次稼働率推移と比較したグラフをみても一段高いところで推移できていることが見受けられる。しかし、これに甘んじることなく、さらに上の域での推移を目指さなくてはならない。

(2) 利用者男女別割合と要介護度状況



平成26年度中の利用者男女別割合は、女性が54.2%、男性が45.8%であった。

なお、前年度割合は、女性61.0%男性39.0%であり男女別の割合が均等になりつつある傾向が見受けられる。



平成26年度中の利用者要介護度別割合は、最も多いのが要介護度2で全体の20.6%を占めているが、要支援、要介護ともに偏ることもなく、軽度者から重度者までほぼ万遍に利用されている。

(3) 利用者平均要介護度

(単位：要介護度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平均要介護度	2.2	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3

(注1) 要支援1を介護度0.25、要支援2を介護度0.5として全体の平均介護度を算出しています。

各月末時点での入所者平均要介護度は、ほぼ2.3で年間推移している。

(4) 利用者年齢状況 (利用者平均年齢)

介護予防デイサービス利用者

(単位：歳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月次平均年齢	86.7	86.8	86.8	86.7	85.8	86.1	87.5	85.2	86.1	87.3	86.3	87.2	86.6

介護デイサービス利用者

(単位：歳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月次平均年齢	85.5	85.1	85.8	85.6	85.7	85.6	85.8	86.1	86.2	85.8	86.0	86.0	85.8

平成26年度デイサービス利用者の年度とおしての平均年齢は、介護予防が86.6歳、介護が85.8歳と例年のように当事業所では要支援者の方が年齢が高い傾向にある。

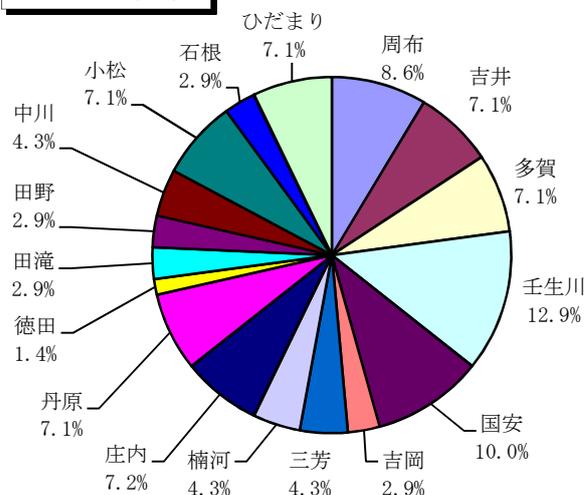
(5) 地区別利用者状況 (平成27年3月中利用者)

(単位：人)

内 訳	旧東予市									旧小松町	
	周布	吉井	多賀	壬生川	国安	吉岡	三芳	楠河	庄内	小松	石根
	6	5	5	9	7	2	3	3	5	5	2
旧市町計	45									7	

内 訳	旧丹原町					旧西条市			ひだまり	合計
	丹原	徳田	田滝	田野	中川	氷見	禎瑞	橋		
	5	1	2	2	3					
旧市町計	13					0			5	70

地区別利用者割合



平成26年度末となる平成27年3月中の利用者について居住地を小学校区別にみると、当事業所近隣地区が若干多い傾向であるが、旧東予、周桑郡の広域から利用者がある状況であり、遠隔地では黒谷、楠窪からの利用者もいる。

(6) 利用頻度状況 (平成27年3月中利用者)

1 利用者が1週間に利用する基本回数パターン

	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回以上	合計
人数	12	33	15	5	5	70
割合	17.2%	47.1%	21.5%	7.1%	7.1%	100.0%

平成26年度末となる平成27年3月中の利用者における利用頻度について、1利用者が1週間にデイサービスを利用する基本回数は、週2回利用が最も多く全体の47.1%となっている。

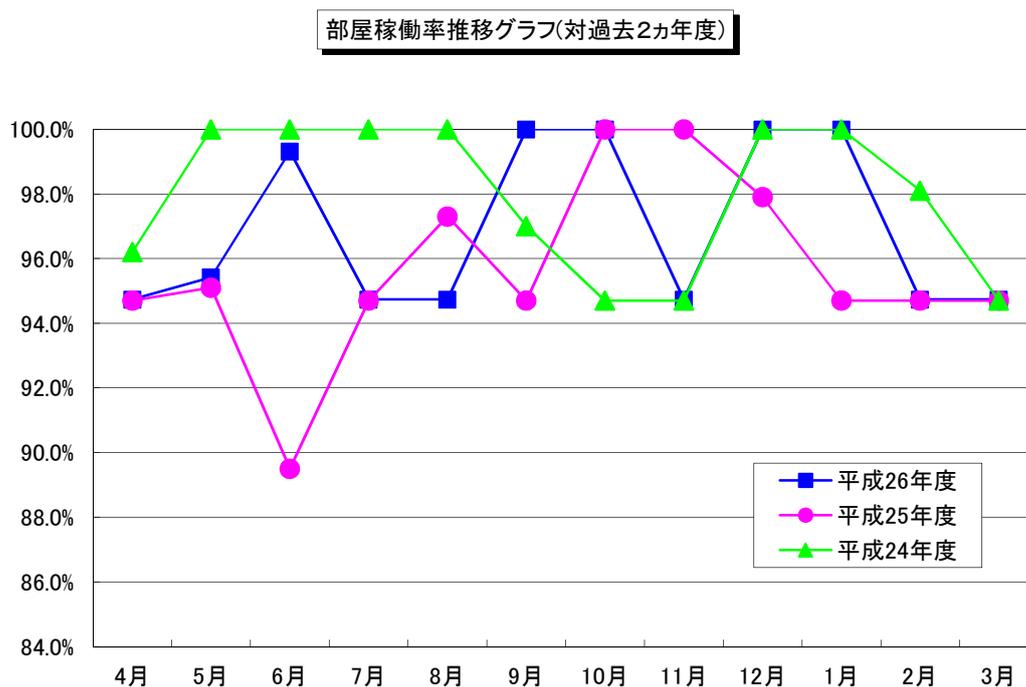
また、この数値は1ヶ月の利用予定のものであり、デイサービスとショートステイを併用して利用する利用者も多く、ショートステイ利用時にはデイサービスを休まれ、他、体調不良等の休みも多く、利用予定日全てに来られる利用者は全体の約2/3程度となる。



1.3. ケアハウスひだまり 事業

(1) 居室稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間稼働率
月間稼働率	94.7%	95.4%	99.3%	94.7%	94.7%	100%	100%	94.7%	100%	100%	94.7%	94.7%	96.9%



定員 20 名 19 室(2 人部屋 1 含む)の平成 26 年度年間居室稼働率は 96.9%、前年度 95.7%に対して+1.2%であった。前年度同様にケアハウスには退居者の多い年度となり、1ヶ月通して満室とできた月は年度中4ヶ月のみであった。これは入居者の身体能力等の低下が進んでいることが要因となっている。

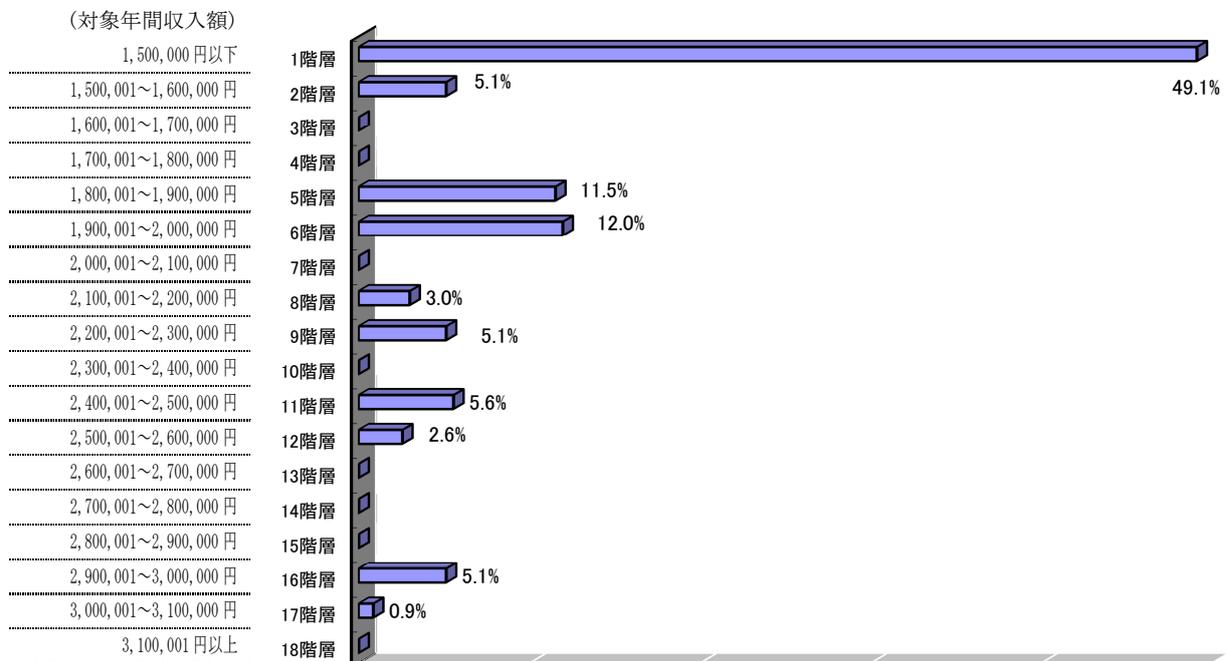
ケアハウスの場合、申込者はご自身の将来のためにと入居申し込みをされているケースも多く、いざ自分が入居できるとなられても、まだ今は自宅で生活されたいとのことで簡単に入居いただけないことも少なくない、待機者の数も少なく、特養とは異なり空きが出た場合の対応が困難である状況でもある。

(2) 利用料金自己負担額に関わる入居者収入階層状況

(単位：人)

階層区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1階層	10	11	11	10	10	10	10	9	9	9	8	8	115
2階層	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
3階層													
4階層													
5階層	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27
6階層			1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	28
7階層													
8階層						1	1	1	1	1	1	1	7
9階層	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
10階層													
11階層				1	1	1	1	1	2	2	2	2	13
12階層	2	2	2										6
13階層													
14階層													
15階層													
16階層	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
17階層	1	1											2
18階層													
合計	19	20	20	19	19	20	20	19	20	20	19	19	234

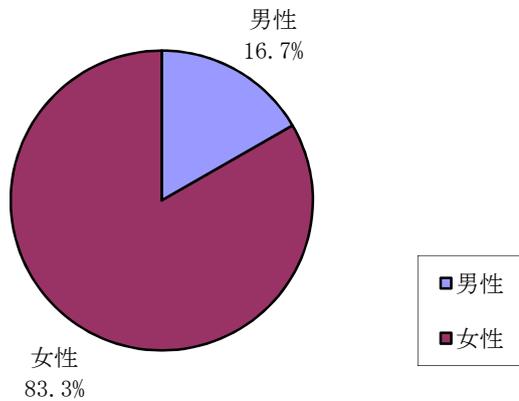
(注1)ケアハウス事務費補助金算定の基礎となる各月1日時点の入居者数です。



入居者の利用料金自己負担額、また愛媛県からの事務費補助金額は、各入居者の前年中の対象収入額で位置付けられる階層で決定されるが、平成26年度においては、階層1の方が全体の49.1%と約半数を占めている。

(3) 入居者男女別割合と要支援・要介護度状況

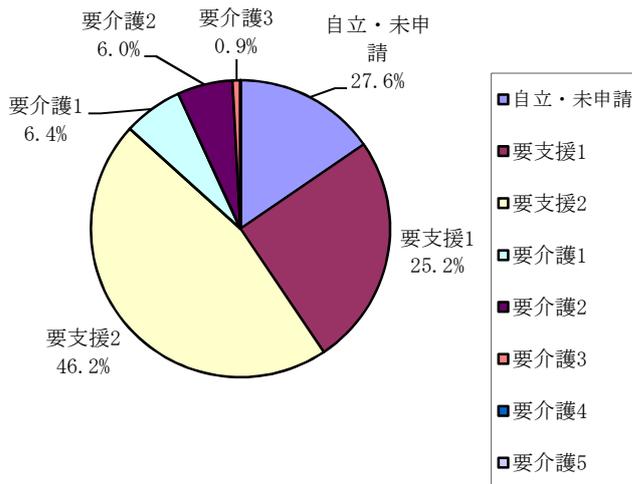
平成26年度入居者男女別割合



平成26年度中の入居者男女別割合は、女性が83.3%、男性が16.7%であった。

なお、前年度割合は、女性81.0%、男性19.0%であった。

平成26年度入居者要介護度別割合



平成26年度中の利用者要支援・要介護度別割合は、最も多いのが要支援2で全体の46.2%、次いでお元気なことにより認定の未申請者・自立者が27.6%と多い。

また要介護度3の認定を受けられた方は、認定の後、他の介護施設へ入所され退居された。

(4) 要支援者・要介護度認定者における平均要介護度

(単位：要介護度)

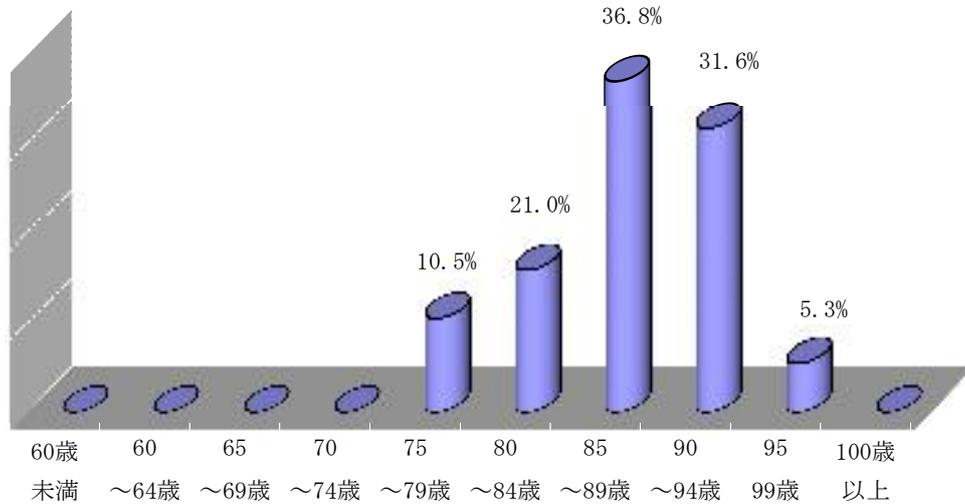
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平均要介護度	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5

(注1) 要支援1を介護度0.25、要支援2を介護度0.5として全体の平均介護度を算出しています。

要支援もしくは要介護認定を受けている入居者について、その平均要介護度は、年間平均で0.5であった。前年度平均0.4に比較して若干高くなっている。

(5) 入居者年齢状況

平成26年度入居者年齢層別割合



26年度末時点の 最高・最少・平均年齢	最高 年齢	97歳3ヶ月	最少 年齢	76歳3ヶ月	平均 年齢	87歳5ヶ月
------------------------	----------	--------	----------	--------	----------	--------

平成26年度末日時点の入居者の年齢状況は、85～89歳が36.8%と最も多くなっている。また、最高年齢者は97歳3ヶ月、最少年齢者は76歳3ヶ月、平均年齢は87歳5ヶ月であった。

(6) 入居者の介護保険サービス利用状況

(単位：人)

利用なし	訪問介護		デイサービス	福祉用具貸与	訪問看護	合計
3	17		7	4	1	32
	身体介護	生活援助				
	5	12				

(注1) 平成26年度末(平成27年3月)入居者における内容です。

(注2) 1人の入居者が複数の居宅サービスを利用しているケースもあることから合計は定員数(20名)を上回ります。

要支援、要介護認定を受けている方の多くは、介護保険居宅サービスを利用されており、特に訪問介護利用者が多い状況である。

この居宅介護を利用される方の割合も年々高くなってきている状況である。

(7) 入退居状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居	1	1	1			1
退居		1	1			
月末在居者	19	19	19	19	19	20
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居			1			
退居	1			1		
月末在居者	19	19	20	19	19	19

(注1) 入退居者数は各月中の入退居者数です。

平成26年度 計	
入居総数	5
退居総数	4

平成26年中の入退居者は、入居5名、退居4名であり、ケアハウスにしては多い入退居者数である。

退居者4名の退居理由は、サービス付高齢者住宅へ1名、医療機関へ1名、特別養護老人ホームへ1名、死亡1名となっている。

(8) 入居待機者(入居申込者)状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
各月末時 待機者数	19	20	20	22	22	17
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	17	14	14	14	14	16

平成26年度末となる平成27年3月末での入居申込者数は16名である。

申込段階で明らかにケアハウスでの生活が介護保険居宅サービスを利用されても困難と見受けられる方には申し込みをお断りさせて頂いており、また申し込み後も定期的に状況把握に努め、申し込み後の介護度の上昇、他施設への入居等あれば、申込者名簿から削除させていただく等の対応を行っている。

14. その他

(1) 特別養護老人ホームなごみ家族会

特養なごみ入所者のため、家族相互の連携及び施設への運営協力を目的とする特別養護老人ホームなごみ入所者のご家族で構成される家族会により、平成26年度においても次のような積極的な活動、施設への支援をいただいた。

なごみ家族会平成26年度総会

開催日	平成26年4月12日(土)
協議事項	・平成25年度収支決算 ・平成26年度なごみ家族会活動の取り組みについて ・家族会と施設との意見交換

なごみ家族会平成26年度第1回奉仕活動

開催日	平成26年5月10日(土)
内容	・施設敷地内の草引き、清掃

なごみ家族会平成26年度第2回奉仕活動

開催日	平成26年11月8日(土)
内容	・施設敷地内の草引き、清掃

なごみクリスマス会時懇談会

開催日	平成26年12月13日(土)
内容	・家族会員相互の意見交換

【平成26年度 家族会からの寄贈品】

テント	1 張
車椅子	3 台
入所者用ひざ掛け	50 枚
入所者用フリースベスト	50 着

(2) 施設実習受け入れ

資格取得に係る実習生を次のとおり受け入れた。

四国中央医療福祉総合学院

受入期間	平成 26 年 8 月 18 日(月) ～ 9 月 3 日(水)
受入人数	介護福祉学科 2 名
受入先	特別養護老人ホームなごみ

